

市では、西の里・大曲・西部・北広島団地・東部地区に非常備蓄品を分散して備蓄しています。それぞれの備蓄庫と防災備蓄物置には、避難所開設・運

営に必要な避難所セットと毛布や寝袋、簡易トイレ、大人・幼児用オムツ、照明用ランタン、ストーブなどが備蓄されています。

●防災備蓄物置 (西の里会館)

●防災備蓄物置 (総合体育館)

●防災センター備蓄庫

●大曲地区

●西の里地区

●東部地区

●北広島団地地区

●大曲備蓄庫 (大曲会館)

●広葉交流センター備蓄庫

●地域サポートセンターともに備蓄庫

●防災備蓄物置 (農民研修センター)

●西部地区

避難所セット

- 受付用文房具など
- 非常用LED照明
- 発電機能付ラジオ
- 水電池 (長期保存可能乾電池)
- 放送用メガホン、リールコード
- 表示用ロープ
- ガムテープ
- ゴミ袋、応急手当救急セット
- 軍手

生活 水道管の凍結に注意

問合せ 水道施設課 (内線4311)

寒さが厳しくなると水道管の凍結が増えます。水道管が凍結すると、水道が使えなくなるだけでなく、修理代など思わぬ出費につながります。凍結の恐れがあるときは、昼夜を問わず水抜き栓で水抜きをしましょう。

こんなときは要注意

- 気温がマイナス4度以下のとき
- 一日中、気温が氷点下の真冬が続いたとき
- 旅行などで長期間水道を使用しないときや、空き家を管理しているとき (漏水事故を防止するためにも、季節に関わらず水抜きをしましょう)

水抜きをするとき

- ①蛇口を開け、水を流す
 - ②水抜き栓のハンドルが止まるまで右に回す (レバーの場合は「止」の方向に操作する)
 - ③空気入れ蛇口がある場合は、全開にする
 - ④しばらくしてから空気入れ蛇口と蛇口を閉める
- *給湯器の水抜きは、取扱説明書に従ってください。

水を出すとき

- ①空気入れ蛇口と蛇口が閉まっていることを確かめる
- ②水抜き栓のハンドルを止まるまで左に回す (レバーの場合は「出」の方向に操作する)
- ③蛇口をゆっくり開ける

空気入れ蛇口

立ち上がり管

中間バルブ

水抜き栓

ハンドルタイプ

レバータイプ

水抜き栓とは...
水道管の水を抜くための装置です。設置されている場所は、家庭によってさまざまです。普段から、水抜き栓の場所と動作を確認しておきましょう。

凍結してしまったときは

水道管や蛇口などにタオルを巻き付け、上からぬるま湯をゆっくりかけます。熱湯を直接かけたり、直火を当てたりすることは絶対にやめましょう。水道管や蛇口が破裂

する危険があります。30分ほど待っても水が出ないときは、市の指定給水装置工事業者に修理を依頼してください。費用は自己負担です。指定給水装置工事業者が分からないときは、問い合わせてください。市ホームページ「くらしの情報→上下水道→こんなときは」からもご覧になれます。